



新聞を集めてオリジナル図鑑を作る仕組みで、回遊性アップ！

## 東山動植物園80周年・記念企画 園内のタブロイド新聞を集めて図鑑を作ろう！

3月18日から開園80周年記念事業が始まった東山動植物園(6月4日まで)。初日当日の朝刊で見開き特集を掲載するとともに、来園者が一枚ずつ集める仕組みで回遊を促すタブロイド新聞の配布を行った。

タブロイド新聞は11種類で、表紙を様々な動植物で切り替え。一つ手にすると次の設置場所が分かるようになっており、全て集めると小学生向けの図鑑になる仕組み。園の広報担当者からも「回遊性が課題だったので嬉しい」と高評価で、設置に全面協力を頂いた。

18日、19日には本園正門付近で表紙の手渡し配布を行い、用意した8,000部はすべて無くなった。今後も、新聞+αの展開を行いながら、広告主の課題を解決していきたい。  
名古屋本社広告二部 小松亮太



園内をまわりながら  
全種類を集めて  
貼り合わせると、  
オリジナルの動植物  
図鑑が完成！



東山動植物園 開園80周年記念特別号【全11種類】 3月18日・19日限定で園内にて配布

紙面内に、  
次の新聞の設置場所と  
ヒントを掲載！

つぎの動物は  
おこ早く  
走ろうよ！



新聞では、30段の企画広告を掲載  
(中日新聞朝刊3月21日付)